



# せいひ会だより

2017年(平成29年)  
7月1日発行  
<第207号>  
社会福祉法人せいひ会  
<http://www.seihikai.jp/>



6/17、小規模多機能じゅげむでの一幕。父の日の行事として「ダンスパーティー」を行いました。父親として、またはおじいちゃんとして過ごされている皆さんですが、久しぶりに締めるネクタイと背広姿にやや緊張気味。ドレスを着た艶めかしい美女?と一緒に、夜の街に繰り出したつもりでダンスを楽しみました。

## 6月の行事

- 08日 屋上の茶話会(寿限無)
- 11・13日 芋さし(GH)
- 16日 運営推進会議(GH)
- 17日 父の日(風和・じゅげむ)
- 18日 父の日(GH・寿限無)
- 23日 日中想定消防総合訓練(風和)
- 27日 夜間想定消防総合訓練(シニアヴィレッジ)
- 28日 バスハイク(通所)

## 7月の行事予定

- 07日 七夕(GH・風和・寿限無)
- 07日 そうめん流し(通所)
- 中旬 収穫祭(GH)
- 20日 運営推進会議(寿限無)
- 22日 歌の発表会(風和)
- 上～下旬 そうめん流し(通所・寿限無・じゅげむ)

### 面会時の食品の持込みについて

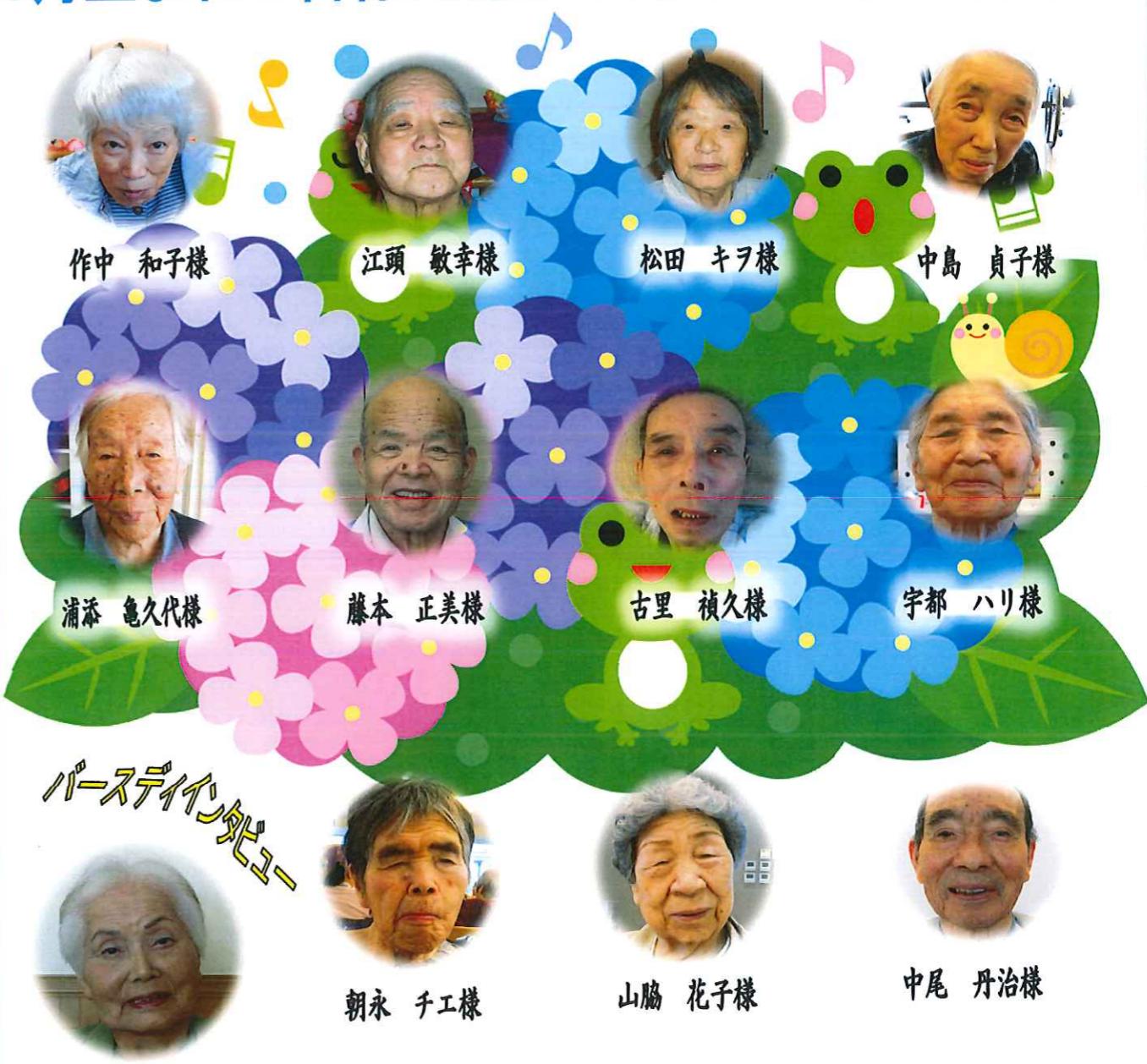
細菌等による食中毒が増える季節です。  
面会時の食品の持ち込みに関しましては、以下の通り注意をお願い致しております。

- ・ご家族同席で食べきれる量をお持ちください。
- ・残った食品は、お持ち帰りをお願い致します。
- ・おそらく分けはご遠慮ください。

(食事制限のある利用者もおられます)

ご理解・ご協力をお願い致します。

## 6月生まれの皆様、お誕生日おめでとうございます



外尾 满智子様

### 今回は寿限無：外尾満智子様にお話を伺いました

昭和6年、3人兄弟の長女として生まれる。子供の頃は自分で「男の子みたいだった」と言われるが、明るく活発な女の子だったそうだ。運動は得意だったが、「走れば3等ばかり」と苦笑い。しかし、なぎなたが上手で、「よく人前に出て披露させられた」と話された。

23歳で結婚し、2人の子供に恵まれる。御主人との結婚の決めては「ダンスが上手だから」だそうで、「今、私が動ければ踊りたかね~」と、当時を思い出させていた。

子供が産まれた頃、町内の方に民謡に誘われる。見学のつもりで行ったはずが、それから30数年間、長崎市公会堂等色々な場所で披露したそうだ。「間違えてもアドリブでごまかしよう」と笑って話された。また、資格も取り、近所の方へ教えるまでの腕前もお持ちのこと。

現在はショートステイを利用中。「元の体に戻りたいと願い頑張っています」と話された。これからも笑いある日々を一緒に過ごしていきましょう。

**Vitality Space**  
バイタリティースペース

多機能利用者合同作品

ヒマワリの  
今年の育ち  
気にかかる  
(風和) 平野 マサ  
通所: 荒瀬美智子

初夏  
作中和子  
風和: 作中和子

前途洋洋  
秋浦克敏  
通所: 秋浦克敏

花火  
松尾ヤエ  
風和: 松尾ヤエ

夏至  
晶子  
通所: 竹下晶子

青空  
梅園弘  
じゅげむ: 梅園弘

以心伝心  
浦崎福江  
通所: 浦崎福江

# 新人職員紹介



元亀の里  
近藤 寿昭さん

2月から元亀の里、介護職としてお世話になっている近藤です。利用者の皆さんと楽しく過ごし、職員さんに迷惑をかけないように頑張ります。よろしくお願いします。

# 元亀の里トレーニング紹介

## ⑤フレステップの巻



両手と両足を動かし、時間を計りながら運動ができるため、手足の筋力アップや体力アップができます。「手と足を使って動かすので、一番気に入っている。いい運動になる」「だんだん時間が長くできるようになってきて嬉しい」との声が!

次回  
『エルゴメーターの巻』



すいせい  
隨・隨

## ずっところばし

俳優の坂上忍さん(49)が某番組で人生の終末を迎えるにあたって相続や葬儀などについて整理しておく「終活」を7・8ヶ月かけて終了したことを明かした。番組内で「何をするんですか?」「早くないですか?」と聞かれ「内緒だよ」と笑いつつ「お金の流れとか自分が持っているものとか、全部ですよ」と説明し、「僕そんな長生きしそうにない」と言い、また、「僕の仲間でも手を付け始めている人けっこういますよ」と周囲にも終活を始めた人が多くいることを明かした。

人間は、決められた歳で死を迎えるのではなく、死に関しては不慮の事故、食生活の病気、不規則な生活からの病気、精神状態からの病気などがあるためいつ死を迎えるのかわかりません。また、認知症になると人生そのものが自分の思い通りにならなくなることも考えられ国としても対応を迫られ

せいひ会の職員が、思うがままをリレー方式で綴るコーナー。  
今月は、元亀の里・佐古さんです。

ているそうです。  
のことから、坂上さんのように終活を早く始めることは大事であるのではないかと思われます。  
残された家族が困らないように、そして希望していたものではなかったのかという後悔をしないように…。